ペレットストーブで 炎のある暮らしを楽しむための **Q.&A**

(人) ペレットストーブの設置費用は?

▲ ストーブ本体以外に壁に吸排気の穴を開ける工事が必要です。本体価格は40万円台から、設置工事費は10万円台というケースが多いですが、機種や住宅の構造によってさまざまです。ペレットストーブ販売店や工務店にご相談ください。 ※補助事業を行っている自治体もありますので、お住いの市町村にお問い合わせください。

○ ペレット燃料はどこで買えるの?

▲ 県内の森林組合やJAなどの他、ホームセンターなどでも購入できる店舗があります。



【参考】長野県内のペレット・ペレットストーブ販売店

(A) 燃料代はいくらかかるの?

A ペレット1袋10kg入りの販売価格は約600円(販売店によって異なります)。 燃料の使用量は、暖房時間や部屋の広さなどによって変わります。1シーズンに 100袋使用した場合、燃料代は約6万円です。ちなみに、ペレット燃料2kgと 灯油1リットルとがほぼ同じ熱量です。



Q メンテナンスはどうするの?

A ペレットストーブを最適な状態で燃焼させるためには、空気の流れを確保することが大切です。

<日常>

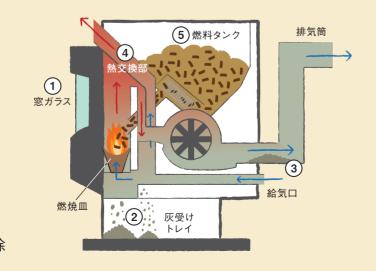
- (1)窓ガラスの拭き掃除
- ② 燃焼皿や灰受けトレイの灰出し掃除

<シーズン前後>

③ 排気筒にたまった灰やゴミの掃除

<定期的に>

- 4 熱交換部のすす掃除
- ⑤ 燃料タンクにたまったペレット粉の掃除



新ストーブにあこがれていましたが、 街中なので煙の出ないペレットストーブを 選びました。炎が見えるので癒されています。



ペレットのストックスペースが必要ですが 灯油に比べて燃料の管理は楽だと思います。 臭いもないし、森のためにも良いし、暖かさも十分!

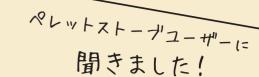


初期投資はかかりますが、森の木を燃料として暮らしに取り入れられたことが気持ちよく、 心も温まります。灰は家庭菜園に利用しています。













デザインに惹かれて選びました。 見た目はスリムなのに驚くほどの暖かさ。 身体の芯までじんわりと温まります。



禁機を暖房だけに使うのはもったいないので 調理もできる輻射熱タイプを設置しました。 冬になるとペレットストーブに火を入れて 料理する楽しみが増えました。

